

平成26年5月29日

各 位

会社名 東京電力株式会社  
代表者名 代表執行役社長 廣瀬 直己  
(コード番号：9501 東証第1部)  
問合せ先 総務部株式グループマネージャー 砂盛 京子  
(TEL. 03-6373-1111)

豪州プレリウドLNGプロジェクトからのLNG購入に関する基本合意書の締結について

当社は、本日、豪州プレリウドLNGプロジェクトからのLNG購入について、売主である国際石油開発帝石株式会社（以下、INPEX）と基本合意書を締結いたしました。今回の基本合意に基づき、当社は2017年から、INPEX保有権益分のLNGのうち年間約56万トンにわたり購入することになります。

今後は、最終的な売買契約書の締結に向けてINPEXと協議を進めてまいります。

本プロジェクトは、西豪州沖合のプレリウドガス田およびコンチェルトガス田より産出される天然ガスから、年間約360万トンのLNGを、フローティングLNG\*（Floating LNG：FLNG）方式により、洋上で精製・液化・出荷するプロジェクトです。

新しいテクノロジーであるFLNG方式のプロジェクトからLNGを購入することで、当社としてもLNG供給源の多様化を図ることができるほか、今後のLNG調達の安定性および経済性向上にも資するものと考えています。

当社は、今後も、安定的に電気をお届けする事業者としての責任を持続的に果たすため、燃料の安定的かつ経済的な調達に努めてまいります。

※フローティングLNGとは、洋上で採掘した天然ガスを、LNGプラントを搭載した大型の船体で精製・液化・貯蔵し、LNG船に積出を行う新しい方式のLNG生産設備。陸上にLNGプラントを建設する場合と比べ、海上ガス田からのパイプラインが不要となる等の利点がある。

#### <基本合意書の概要>

1. 契約当事者 売主 国際石油開発帝石株式会社  
買主 東京電力株式会社
2. 供給開始 2017年（予定）
3. 契約期間 8年間
4. 契約数量 約56万トン（平年度）
5. 受渡条件 着船渡し（Delivered Ex-Ship：DES）

以 上

1. 豪州プレリウドLNGプロジェクトの概要

液化方式：フローティングLNG（Floating LNG：FLNG）方式

LNG生産能力：約360万トン／年

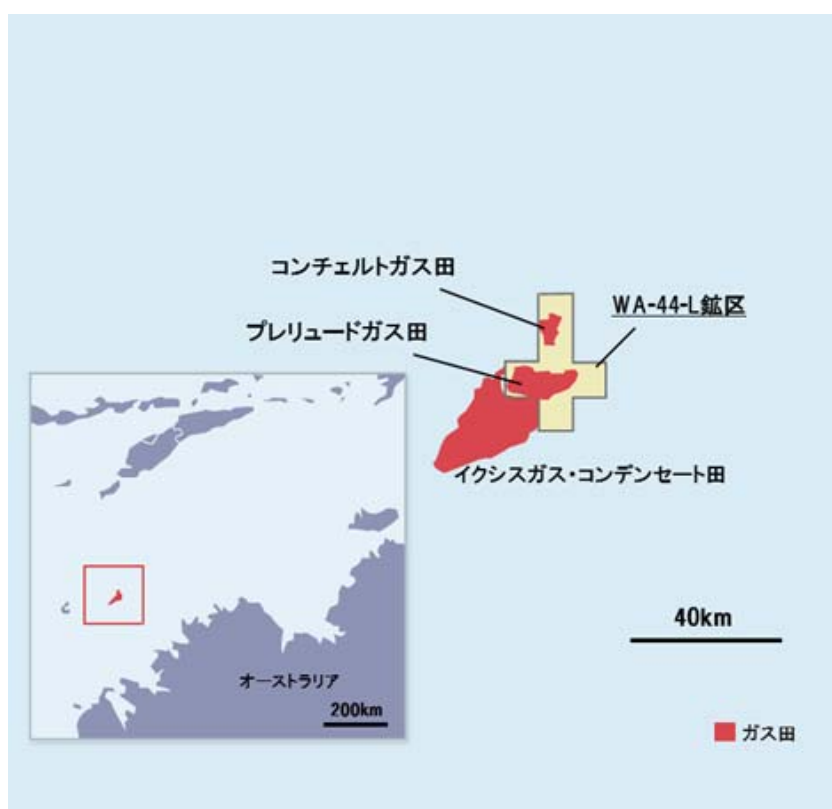
供給開始：2017年（予定）

オペレーター：シェル社子会社

権益比率：シェル社子会社（67.5%）、INPEX子会社（17.5%）

韓国ガス公社子会社（10%）、台湾中油公司（CPC）子会社（5%）

2. 豪州プレリウドLNGプロジェクトの位置



※西豪州ブルーム市の北北東約475キロメートルの沖合

以上